



たくさん防災マップ(託麻南校区)



【託麻南校区の皆さまへ】

このたび、校区の防災マップを作成し、各ご家庭に配布することといたしました。

このマップを参考にいただき、各ご家庭で、日頃から「防災」について考えていただくと幸いです。

令和8年3月 託麻南校区防災連絡会

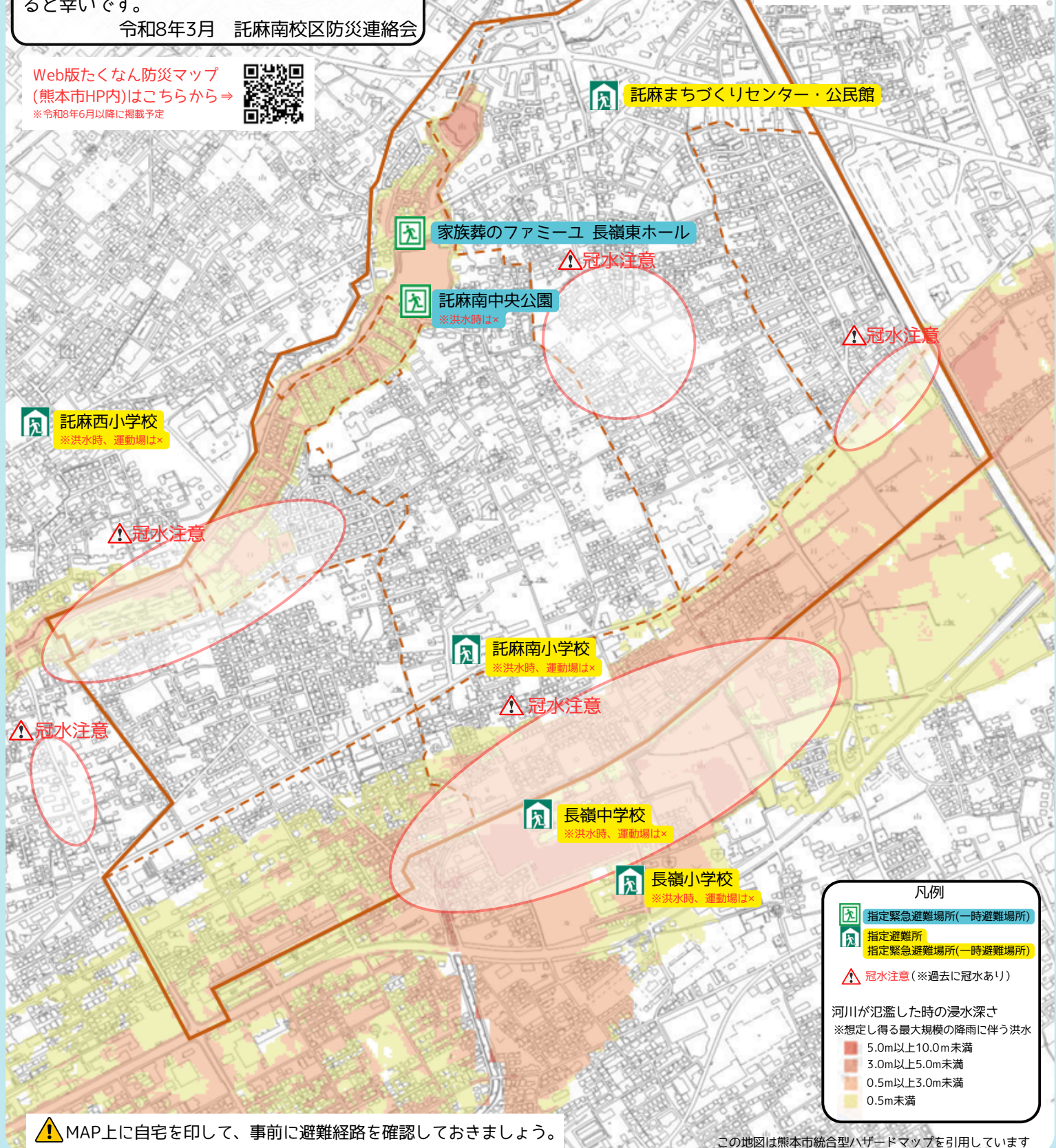
Web版たくさん防災マップ
(熊本市HP内)はこちらから⇒
※令和8年6月以降に掲載予定



熊本市ハザードマップ
(熊本市HP内)はこちらから⇒



内水浸水想定区域
(熊本市HP内)はこちらから⇒

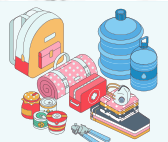


MAP上に自宅を印して、事前に避難経路を確認しておきましょう。

この地図は熊本市統合型ハザードマップを引用しています

託麻南校区のルール

- 家庭でも防災に備える。
- 年に1度「たくさん防災デー」として災害への備えについて考える。



※裏面に防災情報を掲載しています

災害への備えとして家庭内での 備蓄対策をお願いします！



01 チェック項目

備蓄品の用意はできていますか？

熊本地震の際、電気・ガス・水道などのライフラインが被災し、物資の供給も停滞しました。このことを教訓に、被災後の生活に必要な物をあらかじめ備えておくことが重要です。

備蓄品チェックリスト

- 食料品**
- ☐ レトルト食品（はん・おかゆ等）、アルファ米
 - ☐ インスタントラーメン・カップみそ汁
 - ☐ 飲料水

ここが重要!! 最低3日間分（食料・日用品分）を目安に、自給自足できるように準備しておきましょう。

生活用品

- ☐ 洗面用具/タオル
- ☐ カセットコンロ
- ☐ アイソジュースバー・エクトアイソジュ
- ☐ ラップ/アルム
- ☐ 紙皿・紙コップ・割り箸
- ☐ 洗濯機
- ☐ 水漏れのシャワー
- ☐ ビニール袋
- ☐ エアコン
- ☐ 工具キット
- ☐ はちまき・タオル
- ☐ 風呂敷

ここが重要!! 災害後、取り出しやすく置くやすいようにケースにまとめ、避難、待機、キツチム、押し入れなどいくつかに分けて保管すると便利です。

無駄にならない 日常備蓄を心がけましょう

日頃から利用している食料品や生活必需品を少し多めに購入しておく「日常備蓄」なら、簡単に無駄にならない備蓄ができます。

「日常備蓄のイメージ」



02 チェック項目

非常持ち出し袋は用意していますか？

災害が起きた瞬間、「いざ」という時に何をどれだけ持って避難すればいいか、とっさに判断できるものではありません。事前にチェックリストで持ち出し品を準備し、持ち出しやすい場所に置いておきましょう。

非常用持ち出し品チェックリスト

- 貴重品類**
- ☐ 小銭
 - ☐ 現金/通帳
 - ☐ 印鑑
 - ☐ 健康保険証・免許証（コピー）
- 避難用具**
- ☐ 懐中電灯
 - ☐ 携帯ラジオ
 - ☐ 予備の乾電池・充電器
 - ☐ ヘルメット・防災ずきん
- 救急用具**
- ☐ お薬手帳
 - ☐ 救急箱
 - ☐ 生薬/傷薬
- 非常食品**
- ☐ 簡易保存食（乾パン、缶詰など）
 - ☐ 簡易保温容器
 - ☐ 簡易調理器具
 - ☐ あみ・チョコレート
 - ☐ 飲料水
- 衣料品**
- ☐ 下着・靴下
 - ☐ 防寒・暖スポン
 - ☐ 防寒用ジャケット・雨具
- その他**
- ☐ 簡易トイレ
 - ☐ クロアル
 - ☐ エクトアイソジュ
 - ☐ アイス
 - ☐ 簡易調理器具
 - ☐ コンタクトレンズ保存液
 - ☐ メガネ

ここが重要!! 安全かつ迅速に逃げられるよう、両手が使えるリュックサックなどを「非常用持ち出し袋」として準備し、玄関など避難時にすぐ持ち出しやすい場所に置いておきましょう。

03 チェック項目

室内の備えはできていますか？

家具の固定は、今すぐできる地震対策です。転倒したり移動したりしないようにしっかりと固定することで、危険を減らすことができます。また、窓の中に閉じ込められないように家具の向きや配置を工夫したり、窓やガラスに飛散防止フィルムを貼ることも対策になります。

家庭内でのルール決め

緊急連絡先

自宅の災害リスクは？

☐

避難するタイミングは？

☐

どこに避難する？ 避難する方法は？

☐

誰と避難する？ 支援が必要な人は周りにいる？

☐

家族や緊急連絡先など災害時に必要となる連絡先をメモしておきましょう！

名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号
名前	電話番号

防災情報一覧

熊本市公式LINEアカウント
校区の災害・消防情報を入力！
防災以外の情報も！

熊本市情報防災ポータル
熊本市の緊急情報や
避難所開設情報を入力！

くまもとアプリ
スムーズな避難所受付が可能！
避難状況の把握も！！

防災計画
熊本市の地域防災計画や
各校区の地区防災計画を確認！

※熊本市校区の地区防災計画は、令和8年（2026年）6月以降に掲載予定

託麻南校区 地区防災計画

～みんなで守る、わたしたちのまち～



託麻南校区防災連絡会
令和8年(2026年3月)

はじめに

私たちの暮らしは、地震や大雨などの自然災害と常に隣り合わせにあります。万が一のときに落ち着いて行動し、大切な命や日常の暮らしを守るためには、日ごろからの備えが大切です。

本計画は、託麻南校区において災害への備えや、今後やるべきことをまとめたものです。校区住民の皆さまが共通の認識を持つことで、いざというときに支え合える体制づくりを目指しています。

災害への備えは、一人ひとりの心がけの積み重ねによって支えられます。本計画を日常の中で活用していただきながら、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきましょう。

この防災計画は託麻南校区住民の皆さまのために作成されたものです。
皆さまの防災の一助となれば幸いです。



地震時の避難所の様子

熊本災害デジタルアーカイブ／平成28年熊本地震（提供：神奈川県大和市）

令和8年(2026年)3月
託麻南校区防災連絡会

1 校区の特性	3
2 託麻南校区防災連絡会について	6
3 校区の課題	9
4 校区のルール	11
5 校区のやることリスト	12
6 今後の取り組みについて	13
7 防災に役立つ情報	13

地域のことを知ろう！

1 校区の特性

〈地形特性〉

●託麻南校区は、熊本市の東部に位置する静かで落ち着いた住宅街です。

東側には高速道路(九州自動車道)、地域の中心には熊本県道103号熊本空港線(通称:第一空港線)が走っており、交通の便が良く、暮らしやすい環境が整っています。

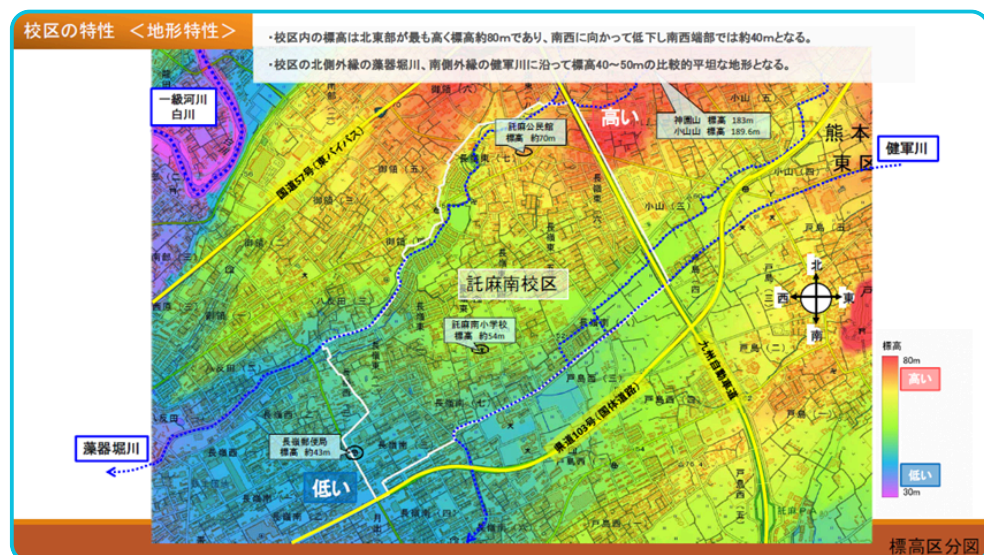


●校区北側には藻器堀川、南側には健軍川が流れています。【図1】



【図1】校区周辺の地図(地理院地図)

●校区内の標高は、北東部が最も高い標高80mであり、南西に向かって低下し南西部端では、約40mとなっています。【図2】



【図2】校区近辺の標高区分図(地理院地図)

地域のことを知ろう！

〈災害特性〉

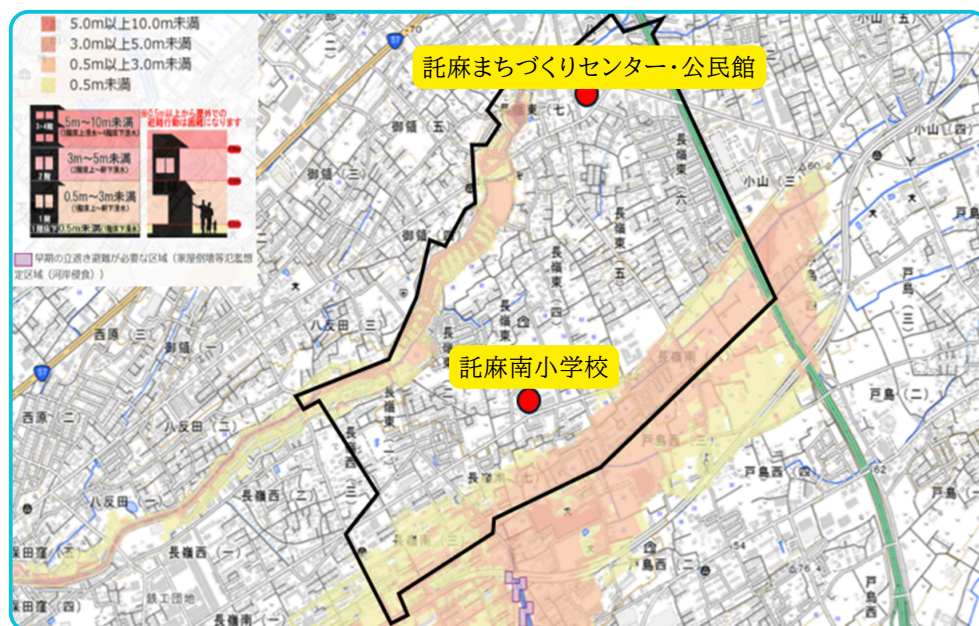
●平成28年熊本地震を引き起こした布田川断層帯など活断層が周りに分布する「主要活断層帯」に位置するため、これらの断層に起因する地震が発生した場合、大きな地震が発生する可能性がある地域です。

また、校区の大部分が比較的標高の高い台地ではありますが、河川沿いの低地での氾濫、低地と段丘面の崖面の崩壊、密集した道路・交差点での内水氾濫の可能性が考えられます。【図3】



【図3】校区近辺の活断層分布図(地理院地図)

●校区の主な避難所は、託麻まちづくりセンター・公民館と託麻南小学校の2カ所が熊本市指定の避難所として指定されています。【図4】



【図4】熊本市ハザードマップ(熊本市HPより抜粋)

地域のことを知ろう！

〈過去の災害写真〉

平成28年4月熊本地震

山積みになった災害廃棄物の様子



被災した藻器堀川護岸の様子



熊本デジタルアーカイブ/平成28年熊本地震(提供:富士マイクロ株式会社)

令和7年8月豪雨

健軍川の様子(上原第2号橋から南西側方向へ撮影)



平常時



大雨時

健軍川(上原第2号橋から北東側方向へ撮影)

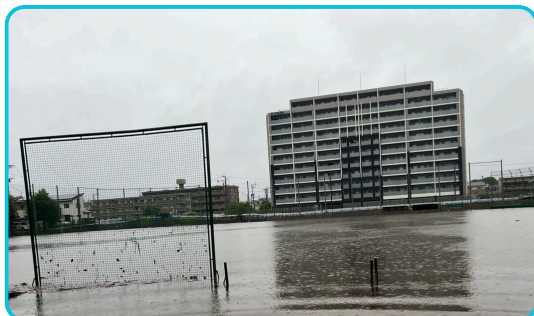


平常時



大雨時

長嶺中学校グラウンド

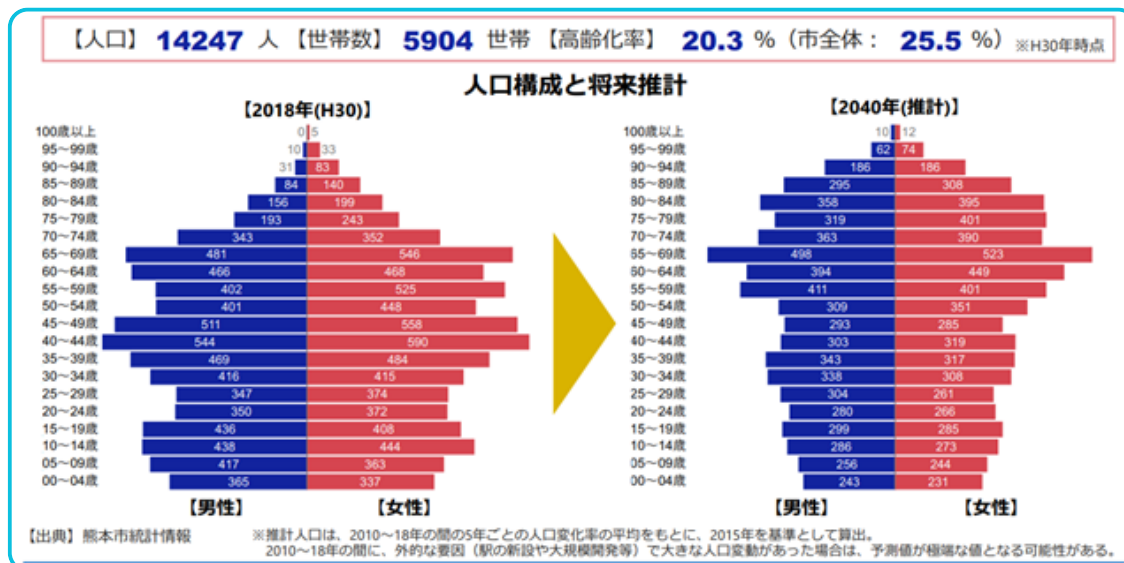


資材が流された後の健軍川工事現場の様子



写真提供:校区住民

〈人口特性〉



【図5】託麻南校区の人口構成と将来推計(「校区健康カルテ」より[令和5年(2023年)時点])



【図6】独居高齢者世帯の割合

校区人口は14,638人、6,437世帯の方が託麻南校区に住んでいます。

男女別の年齢区分は【図5】のとおりで、女性が多く、他校区と同様、2040年には60代が増える見込みです。

一人暮らしの高齢者の割合としては、【図6】のとおり市や東区の平均と比べると6.9%と少ない割合となっています。

避難行動要支援者制度対象者数(託麻南校区)

569名

(令和7年(2025年)1月1日時点)

地域のことを知ろう！

2 託麻南校区防災連絡会について

平成30年(2018年)

8月 託麻南校区防災連絡会 発足

令和元年(2019年)

8月 託麻公民館と託麻南小避難所運営委員会を設立

令和2年(2020年)

3月 避難所運営マニュアルを作成

令和4年(2022年)

10月 避難所開設模擬訓練を実施

早稲田大学院生の視察受け入れ



11月 県営八反田団地 防災(水害)訓練を実施



令和6年(2024年)

熊本市地域防災活動の東区優良事例として表彰

